

## 1 事業の成果

ここ何年か「コロナウイルス」関連の文ではじまる報告書となります。残念ながら 2022 年度もまだここから始めることになりました。現在は下火になってきているものの、今年初旬はスタッフ二人が同時に感染、利用者さんの感染も相次ぎ、何日かの活動を中止いたしました。細心の注意を払っているものの、少しの油断があったのかもしれない。結果、様々なご迷惑・ご心配をかけてしまうこととなりました。このように何がおこるかかわからない毎日、「楽しさ」を大切にしながらも、「人」をお預かりしているという自覚の大切さを再認識できた年度でした。

半面、行動範囲の制限、利用施設の閉所・利用人数制限、利用者の参加控えなどはずいぶん緩和の方向にあり、活動の可否の判断に悩まされることも少なくなりました。そして、弊会活動が必要とされていることも再認識することができ、改めて感謝いたしております。このような中であっても、利用希望が大幅に減ることもなく、新規のご利用希望も少数ではあるものの増えてきました。これは現在の利用者の紹介によるものが多く、私たちの活動の方向は間違いではなかったと自負するところです。

「余暇支援」という目的に加えて、弊会活動が「生活の一部」になりつつある利用者の声を聞くこともでき、地域からは、指導者・協力者としてはもちろん、同じ趣味をもつ「人」としてのつながりも出来てきました。「今」だけではなく、将来の社会生活を充実させるためにも、「人」とつながり、相互理解を深めていくことが大切だと考え、無理なくできる限りの活動範囲の拡充を行って参りました。保護者との連携も比較的うまくとれてきています。

会員の皆様におかれましては、変わらずそれぞれの立ち位置で活動を見守ってくださることに改めて厚く御礼申し上げます。

活動においては、改めて「継続」の大切さを益々実感できる内容になりました。「倶楽部活動」はもちろんのこと、平日の活動においても利用者自身が自分の得意不得意に気づき、自信をもって活動に参加されている様子が多くみられ、スタッフ一同、目を細めながらその様子を嬉しく拝見している時間を多く持つことができました。

利用者・スタッフ高齢化も、もちろん気になるころではありますが、自ずから活動内容は淘汰され、指導者・支援者の助けを借りながら、社会の流れや関係者の変化に伴った活動が定着しつつあります。一般主催のイベントからもお誘いを受け、自信をもって参加する。など、新しいチャレンジも少しずつできるようになりました。自信を持つだけでなく、他者から「認められる」という経験はこの上なく彼らを成長させ、この成長が他の利用者にも広がっています。この勢いをとめることなく、引き続き「人との繋がり」の大切さを改めて感じ、次年度へと繋げていきたいと強く思っております。

事業計画書で、具体的に掲げた項目については下記の通りの結果となりました。

### ①日中一時支援事業 ちえりっしゅ

- ・現在弊会の核となる活動です。「余暇支援」と位置付けられる「日中一時支援事業」ではありますが、前述の通り「ちえりっしゅ」では余暇を過ごすだけでなく、利用者の個々特性を絶えず意識しながら、利用者さん自身が個々の「好き」を見つけるための「本物の体験活動」を通じて、利用者・介助者（協力者・スタッフ）・保護者が共に楽しみながら、人間同士のコミュニケーションと相互に尊敬できる環境を作って参りました。

### ●「親のレスパイト」の実施

- ・定員次第ではありますが、積極的に保護者の活動参加を呼びかけ、プログラムによっては、保護者自身の生きがいになりつつ活動もできてきました。保護者の側からも「活動に参加したい」という声

をいただくこともありました。

●「個々の特性に応じた活動」の実施

・利用者の年齢別・性別・目的別の活動プログラムの整備がずいぶん進んできました。結果、利用者もわかりやすいようで、個々の趣向にあったプログラムに参加してくれるようになって参りました。大きな怪我もなく、「安全」「満足の達成」は果たせたと考えています。

●「弊会独自の企画・活動」の実施

★倶楽部活動

各倶楽部活動が、それぞれたくさんの体験をし、たくさんの方々と繋がれた結果となりました。月に一度の参加が当たり前になり、その月に一度の実施に向けて、準備をする参加者も見受けられました。なによりも、参加者の積極性が増したのは、上手に褒めてくださる先生方がつけてくださった「自信」の現れだと思えます。

各活動の実施

- ・打楽器倶楽部 「PONPOKO」指導者：中路友恵氏  
実施日：金曜日（月1）第2むつみ園むつみホールにて 倶楽部員 14名
- ・お習字倶楽部 「ほっこり洞」指導者：日下部純子  
実施日：第1月月曜日（原則）ひなた村ほっこり洞にて 倶楽部員 9名
- ・造形倶楽部 「アトリエチャオ！」指導者：犬飼美也妃氏  
実施日：第2月曜日（原則）ひなた村ほっこり洞にて 倶楽部員 8名
- ・和太鼓倶楽部 「Dragon たいこ」指導者：河合弘之氏  
実施日：日曜日（月2回 2グループに訳て実施）とことんハウスにて 倶楽部員 23名
- ・ギター倶楽部 「ひなたユニット」指導者：AKIRA氏  
実施日：土・日夕方（月1）ひなた村ほっこり洞にて 倶楽部員 9名（保護者含む）
- ・お箏倶楽部 「さくら倶楽部」指導者：木下氏  
実施日：第3月曜日（原則）ひなた村ほっこり洞にて 倶楽部員 4名

準倶楽部活動（メンバーは固定せず、月1度程度実施する活動）

- ・女子会男子会・・・社会人が多く、日程があわなかったり、コロナの影響で行動範囲が狭かったり、参加人数は少な目で、男女合同の活動が多かったです。本来に目的とは少し違いますが、それぞれ協力しながら楽しく過ごしました。

11回実施

- ・BLUE音楽教室・ヴォーカル編・・・AKIRA先生のおかげで、みんなの自信と積極性がどんどん増していきました。個々の持ち歌も決まって、我さきにとステージに上がっていく参加者の姿が印象的です。

12回実施

- ・BLUE音楽教室・英語の歌編・・・ジェフリー・グラント先生もおなじみになりました。毎回子ども達と一緒に盛り上がり楽しく歌ったり踊ったりしてくださいました。みんな英語も少しずつ慣れてきた様子です。

### 3 回実施

- ・わくわくアート・・・下地の素材を変えながら、とにかく和紙をペタペタ貼っていきます。限られた時間の中で思うままに貼っていき、毎回素晴らしい作品が生まれました。

12 回実施

- ・チャレンジスポーツ・・・コーディネーショントレーニング・ダンスは毎月恒例のプログラムになりました。ボクシングは会場と協力者達のご都合次第。以外な方々のファイトが見られとても楽しい時間を過ごしました。  
コーディネーショントレーニング 12 回・ダンス 12 回・ボクシング 3 回実施

- ・映画倶楽部・・・映画鑑賞も含めて、映画に親しむ機会になりました。まだ完成には至りませんが、いつかレッドカーペット!?を目指して指導者：井上信太先生と一緒に頑張っています。

7 回実施

★その他、守山市から全国発信されている、今西太一さんのライブを開催したり、プロの太鼓奏を鑑賞したり、ライブハウスに行ってみたり、沖縄音楽「なあ」さんの素敵な演奏を聴いたり、「観る」楽しみもどんどん増えていった1年でした。

★絵本の読み聞かせの時間を増やしています。絵本に興味を持つというより、みんなの前で読むことが楽しい様子。絵本読み聞かせライブ「おとものがたり」からの流れだと考えます。

#### ★デリバリーリトミック「おんぷひろば」・デリバリー託児「おんぷひろば」

- ・デリバリー託児「おんぷひろば」はほとんど動きがなく休憩状態。デリバリーリトミック「おんぷひろば」は毎年恒例の保育園からの依頼があり、年に一度ではありますが、親子リトミックプログラムを実施してきました。

#### ★他団体との結びつきの強化

- ・「みつくすじゃむ音楽会実行委員会」

和太鼓 WS：毎月のとことんハウスでの倶楽部活動に加え、他団体と合同参加でプロ和太鼓奏者を指導者に迎えて特訓？を行い、参加者はどんどんたくましくなってきました。

- ・「社会福祉法人 グロー」

今期、グロー主催のイベントへの参加はできませんでした。

- ・「みんなの食堂 おほりばた」

地域の方々が提供して下さる、子ども食堂での昼食2回。近江八幡八幡堀でのカヌー体験を1回体験しました。どちらも一般参加者が多くなり。弊会の参加がだんだん難しくなりつつあります。

- ・「スタジオ BLUE」

コロナ禍にあっても、お互いにルールを守りながら、休みなく会場使用の許可をいただき、おかげで贅沢な会場で思い切り音楽を楽しむことができました。BLUE さん主催のイベントにもお招きいただき、音楽好きの方々と交流することができました。

#### ★地域プログラムへの参加

- ・しがこども体験学校：2022 年度は

陶芸体験「マイ食器を作ろう！」指導：中田美穂氏 参加者 45 名

羊毛フェルト体験「フワフワグッズを作ろう！」指導：福山由起子氏 参加者 46 名

わくわくアート体験「和紙でペタペタアート」指導：草笛由美子氏 参加者 8 名

の3つのプログラムを実施。陶芸・羊毛プログラムは地域の小・中学生の参加希望が多く、にぎやかな時間を過ごしました。

・滋賀県障害者教育福祉振興大会 オープニングゲスト出演  
 栗東芸術文化会館さきらで行われた、大きな大会のゲストとして、大きなステージで、音楽系倶楽部とダンスの仲間達が出演いたしました。日ごろご指導いただいている先生方のサポートもいただきながら、みんな堂々とステージ発表をしました。

・守山市立吉身幼稚園からの依頼で、子育てについての講演とギター倶楽部出演の依頼をいただき、子育て中のお母さん達の前で演奏してまいりました。ギター倶楽部の演奏は聞いている方々に元気を与えます。

★スタッフの専門的知識強化

・安全に活動を行うための研修会参加  
 救急救命講習・法令講習は時節柄開催がなく参加していません。守山自立支援協議会定例会議にはリモートでスタッフが参加。地域の方々と意見交換をしています。その他、様々な場面で人的交流を行いました。

★相談事業所・行政などとの連携の強化

・他事業所や行政との連携は特に進展なく、今後につなげて参ります。

★活動場所の模索

・単発のイベントでは米原や彦根など湖北での活動場所も確保することができました。活動内容に応じて今後も会場情報に敏感でありたいと思います。

★地域社会との結びつきの強化

・前述の通り、弊会の音楽活動で生み出された力が評価されて、地域イベントへのお誘いも徐々に増えてきました。この交流が音楽活動のみではなく、生活面での利点を生み出していければと思っています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施時期	実施予定場所	実施人数	受益対象者の範囲	参加人数
子どもおよび保護者に対する音楽を通じた教室の運営事業	・デリバリーリミック「おんぷひろば」	単発	滋賀県	2	幼児・児童とその保護者	約20名
子どもおよび保護者に対するカルチャー教室の運営事業	・デリバリー託児「おんぷくらぶ」	実施せず	大津市	0	幼児・児童	0
子育てに関するイベント・セミナー開催事業	・日中一時支援事業「ちゅりっしゅ」  ・倶楽部活動事業 お習字倶楽部「ほっこり洞」 造形倶楽部「アトリエチャオ！」 打楽器倶楽部「PONPOKO」 和太鼓「Dragon たいこ」	通期  月1回	栗東・草津・守山市市	10	障がい児者 障がい児者 障がい児者 障がい児者	2142名

	ギター倶楽部「ひなたユニット」 お琴「さくら倶楽部」 ・準倶楽部活動事業 「男子会・女子会」 「BLUE 音楽教室」 「わくわくアート」 「チャレンジスポーツ」  「BLUE 音楽教室英語の歌」  ・さまーちえりっしゅ  ・その他の体験活動 「ものづくり活動」 「音楽活動」 「体験イベント参加」  ・むつみ園ちえりっしゅ  ・地域プログラム企画 しがこども体験学校 守山市吉身幼稚園講演 滋賀県	月1回 月1回 月1回 月2・3回 年間3回  実施せず  月2,3回 月2,3回 随時  水・金曜日  7月8月	滋賀県		障がい児者・保護者 障がい児者  障がい児者 障がい児者 障がい児者 障がい児者  障がい児  障がい児者 障がい児者 障がい児者  障がい児者  障がい児者・児童	
障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業	・居宅介護事業 サービスセンター 一まありえ	廃止	・滋賀県	0	障がい児者	0
	・移動支援事業 サービスセンター 一ほいほい	廃止	・栗東・草津・守山市	0	障がい児者	0

(2)その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定・日時	実施予定場所	予定人数
物品販売事業	当該年度は実施予定なし			
広告事業	当該年度は実施予定なし			

3. 実施体制等に関する事項

(1) 総会の開催状況

2022年5月27日(金) 弊会事務所内にて開催

(2) 理事会の開催状況

弊会定款に従い適宜開催

4. 社員、支援者等に関する事項

(1) 会員等の状況(2023年3月31日現在)

正会員数 11組 賛助会員数 15組

(2) ボランティアの状況

登録スタッフ数 15名(2023年3月31日現在)

## 2022年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 子育て研究会

科 目	金額 (単位: 円)	
I 経常収益		
1 会費・入金収益		
正会員会費	110,000	
賛助会員会費	1,307,400	1,417,400
2 自主事業収益		
リトミック託児事業	0	
イベント・セミナー開催事業	43,000	43,000
3 雑収入		
受取利息	49	
その他	28,784	28,833
4 委託・助成金等収益		
公的委託(日中一時)事業	12,239,850	
助成金事業	3,436,712	15,676,562
5 寄付金等収益		
寄付金等収入	90,000	90,000
経常収益計		17,255,795
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給与手当	5,239,560	
(2)その他経費		
広告宣伝費	15,492	
事務消耗品費	1,781,933	
賃借料	284,606	
保険料	101,610	
旅費交通費	2,463,159	
通信費	224,810	
水道光熱費	1,872	
支払手数料	556,620	
会議費	375,628	
接待交際費	431,385	
新聞図書費	31,612	
雑費	348	11,508,635
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	1,440,000	
雑給	6,000	
法定福利費	209,754	
(2)その他経費		
事務消耗品費	69,255	
地代家賃	360,000	
公租公課	78,200	
修繕費	247,629	
源泉所得税	5	
印紙税	600	
旅費交通費	895,380	
通信費	112,991	
支払手数料	260	
保険料	138,020	
交際費	33,000	
会議費	53,445	

業務委託料	330,000		
顧問料	33,000	4,007,539	
経常費用計			15,516,174
当期経常増減額			1,739,621
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,739,621
当期正味財産増減額			1,739,621
前期繰越正味財産額			3,933,556
次期繰越正味財産額			5,673,177

\*今年度はその他事業を実施しておりません。

\*消費税等は税込み経理により表示しております。

\*共通経費につきましては原則管理費に含め計上しております。

2022年度 特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表

2023年3月31日現在

科目・摘要	特定非営利活動法人 子育て研究会		
	金額 (単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金	862,304		
普通預金	2,535,064	3,397,368	
未収入金	983,800		
前払費用	1,127,640		
流動資産合計		5,508,808	
2 固定資産			
車両運搬具	340,821		
工具器具備品	52,054		
固定資産合計		392,875	
資産合計			5,901,683
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	190,369		
未払費用	18,036		
預り金	20,101		
流動負債合計		228,506	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			228,506
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		3,933,556	
当期正味財産増加額		1,739,621	
正味財産合計			5,673,177
負債及び正味財産合計			5,901,683

\*今年度、減価償却は実施しておりません。



2022年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人 子育て研究会

科目・摘要	金額 (単位: 円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	862,304		
普通預金 滋賀銀行	2,535,064	3,397,368	
未収入金 (公的委託事業未収額等)	983,800		
前払費用 (家賃等)	1,127,640		
流動資産合計		5,508,808	
2 固定資産			
車両運搬具 (車両2台)	340,821		
工具器具備品	52,054		
固定資産合計		392,875	
資産合計			5,901,683
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	190,369		
未払費用	18,036		
預り金	20,101		
流動負債合計		228,506	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			228,506
正味財産			5,673,177